

いちよう No.4

栃木市立藤岡小学校だより
平成29年 7月20日

放射線量 7月1日現在
0.070 μ ms

明るく元気なあいさつができ、優しさや向上心を持ち、自分から進んで行動できる児童



4月の始業式から3か月半、子ども達は大きく成長して、1学期の終業式を迎えます。1学期のメインイベントである運動会では、雨の中の開会式でしたが、子ども達の熱気で雨も上がり、全力で、しかも満面の笑みで取り組む姿を見ることができました。

1年生から6年生まで一緒に活動する「なかよし班」では、温かい子ども達の交流がありました。学習では、文字が少しずつきれいになり、丁寧なノートが多くなりました。

サツマイモ畑の草むしりをしました

今日お渡しする「学びの姿」には、一人一人のがんばっている姿が書かれています。ぜひ子ども達の頑張りをほめてあげてください。そして、元気に終業式を迎えられたことを、一緒に喜んであげてください。終業式では、次のようなお話をしました。

1 お休みをする人が少なくてうれしかったです

4月に少しインフルエンザでお休みする人があり心配していましたが、それ以後はずっと1人か2人のお休みでした。お休みが少ないのは心も身体も元気に育っている証拠です。何か困った時は、必ず相談してください。心も身体も元気でいられるよう、これからも藤岡小学校の先生はがんばりますよ。

2 自分でできることをふやそう

お家の方にやってもらうことが多い毎日です。夏休みこそ、「朝、自分から起きる」「勉強はいわれなくてもやる」「お風呂掃除や玄関掃除をする」「お昼ご飯を作ってみる」「大きな声であいさつをする」等々、いろいろなことに挑戦して、自分でできることを増やしましょう。そして、誰かのために何かやってあげられるようになると、もっといいですね。

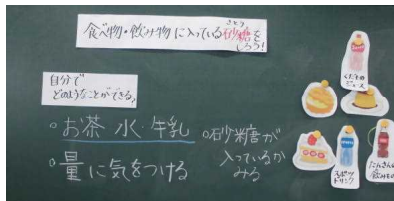
3 元気に来られるように安全に過ごす

夏休みの生活は不規則になりがちですので、病気にならないように「早寝早起き・朝ごはん」を続けて規則正しい生活をするのが大切です。

また、小学生の交通事故の原因のトップは飛び出します。

自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶり、絶対に飛び出しはしません。

出かけるときは、お家の人に「どこに、だれと、何をしに行くか、何時に帰るか」を必ず話しましょう。そして、元気に9月1日の始業式を迎えましょう。



4年生はおやつのお供も勉強しました

長い夏休み、ふだんは忙しくてなかなかできないことを、子ども達と一緒に楽しんでください。子どもと一緒に夏休みを楽しめる時代はすぐに過ぎてしまいます。

夏休みもアルミ缶は自転車置き場で集めています。ご協力をお願いします。

地域での学習へのご協力ありがとうございます

1年生 公園で遊ぼう

新町公園ではカブトムシを3匹も見つけました。男の子は夢中になり、教室で大切に育てています。松葉公園には、珍しい遊具がたくさん。ぐるぐる回る遊具が楽しすぎて、気持ち悪くなるまで遊んでしまった子も。お友だちとなかよくなれたかな。



ぐるぐる回って楽しいね



しっかりお話を聞きました

2年生 町探検

自分たちで行きたい場所を決め、たくさんの保護者の方に手伝っていただいて、グループごとにお店や施設に出かけました。定休日にあけてくださったお店もありました。毎年ありがとうございます。



道の駅「みかも」で

3年生 藤岡地区の土地の様子を観察

学校の北側と南側を2日かけて観察に行きました。いつも通らない道も通りました。新しい発見がたくさんありました。また、市バスで三鴨・赤麻・部屋地区の様子も観察しました。山の多い三鴨地区。赤麻地区には畑が多いようです。部屋小の周りにはたんぼがたくさん広がっていました。



浄水場の見学

4年生 よし紙づくり・クリーンプラザと浄水場の見学

4年生は社会科と総合的な学習の時間にたくさん見学に出かけました。市バスにもお世話になっています。

よし紙作りは、遊水地会館でアクリメーション財団の方に教えていただきました。クリーンプラザや浄水場では、係の方に話をさせていただきました。

5年 渡良瀬遊水地探検

自転車で谷中湖まで行きました。植物、魚、野鳥、歴史に分かれて、アクリメーション財団の皆さんに、いろいろ教えていただきました。初めて知るふるさと藤岡の魅力がいっぱいありました。2学期にもう一度行きます。そして、12月には、遊水池会館で発表会があります。



植物の観察

栃木市では「ふるさとの風土でくむ」栃木型教育を推進しています。本校でも、ふるさとを知り、ふるさとを誇りに思う教育を大切にし、地域に出かける活動や地域の方に学校へ来ていただく活動を充実させたいと考えております。

6年生 親子学び合い事業（小中学校携帯電話講習会）を実施しました

栃木市では携帯電話を小中学生には持たせない指導をしていますが、子ども達がいつネットトラブルに巻き込まれるか分かりません。そこで、栃木市生涯学習課のご協力を得て、6年生が親子で携帯電話について学ぶ時間をとりました。便利で快適な道具であるスマートフォンや携帯電話を、安全に使えるように、そして大人になっていく子ども達の成長を阻害しないように、事件や事故に巻き込まれないように、これからも気をつけてほしいと思います。自由な時間が増える夏休み、ケータイ、スマホに依存しない生活を心がけてください。

